

保健体育科「体育」学習指導案

日 時：令和元年10月24日（木）6校時

実施場所：第二アリーナ

授 業 者：大須賀 浩

対象生徒：1年E・F組（女子）

1. 単元名 ダンス（現代的なリズムダンス）

2. 単元の目標と評価規準

【目 標】

- ・リズムの特徴をとらえ、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊ることができるようにする。（技能）
- ・感じを込めて踊ったり、楽しさや喜びを味わいイメージを深めた表現や踊りをとおした仲間との交流や発表をすることに自主的に取り組めることができるようにする。（態度）
- ・ダンスの名称や用語、踊りの特徴と表現の仕方、体力の高め方、交流や発表の仕方などを理解し、自己の課題に応じた取り組み方を工夫できるようにする。（知識、思考・判断）

【評価規準】

関心・意欲・態度	思考・判断	運動の技能	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスの学習に自主的に取り組もうとしている。 ・互いの違いやよさを認め合おうとしている。 ・自己の責任を果たそうとしている。 ・互いに助け合い教え合おうとしている。 ・健康・安全を確保している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのダンスの特徴にあった踊りの構成を見付けている。 ・発表や仲間との交流の場面では、互いの違いやよさを指摘している。 ・健康や安全を確保するために、体調に応じて適切な練習方法を選んでいる。 ・ダンスを継続して楽しむための自己に適した関わり方を見付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って全身で踊るための動きができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ダンスの名称や用語について、学習した具体例を挙げている。 ・踊りの特徴と表現の仕方について、学習した具体例を挙げている。 ・交流や発表の仕方について、学習した具体例を挙げている。 ・運動観察の方法について、理解したことを言ったり書き出したりしている。

3. 指導上の立場

(1) 教材観

現代的なリズムのダンスでは、リズムの特徴を捉え、変化とまとまりを付けて、リズムに乗って楽しく踊るダンスである。グループでダンスを作り上げる活動の中で、コミュニケーション能力や課題解決能力の高まりが期待でき、また身体を動かす楽しさを味わえるものとする。

(2) 生徒観

女子生徒、E組19名・F組19名の選択者である。授業に対して積極的に学習、活発に活動できる生徒である。リーダー的役割を担う生徒が中心となり、お互いに協力し合いながらダンスに取り組んでいる。

(3) 指導観

1年時では導入として、8テンポを8回繰り返すリズムの中で、動きを出し合い、まとまりのあるダンスを作り上げていく活動を行っている。本時では次回の本発表に向け、これまでグループで作りに上げてきたダンスを、携帯で撮影し、映像を確認して、修正を加えるという活動を行う。次回の発表までの課題を見付けだし、ダンスノートに記しながら主体的に改善していくように工夫させたい。

4. 本時の計画 (本時 11 / 12時間)

- ・オリエンテーション 1時間
- ・ダンス創作活動・練習 10時間 (本時10 / 10)
- ・本発表 1時間

(1) 本時の目標

- ・映像を確認することでグループの課題を見付けだし、修正しながらダンスを完成させる。
(関心・意欲・態度) (思考・判断)

(2) 学習の展開

(評価の観点) 関心・意欲・態度 (A) 思考・判断 (B) 運動の技能 (C) 知識・理解 (D)

	学習活動	指導上の留意点	評価の観点
導入 10	<ul style="list-style-type: none"> ・集合・あいさつ ・本時の学習内容の確認を行う。 ・体操・補強 	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の健康状態を確認する。 ・発表に向けて、次のことを確認する。 ①動き出しのタイミング ②動きの大きさ ③空間の活用 	
展開 35	<ul style="list-style-type: none"> ・前回までの踊りの確認を行う。 ・映像で全体の動きを確認し課題を見付け、修正する。 ・修正した通しのダンスを2回行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・①②③のポイントを再度確認させ、課題を見付けることができるようにする。 ・活動が進まないグループには声を掛け iPad で撮影を行い、映像を見せながら課題を見付け、修正できるようにする。 ・大きな動きでのびのびと楽しく踊るように助言する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題を解決しようと積極的な意見交換が行われており、互いに協力しながら練習に取り組んでいる。(A)
整理 5	<ul style="list-style-type: none"> ・集合・ノート整理・次回の課題の確認を行う。 ・あいさつ ・後片付け 	<ul style="list-style-type: none"> ・発表に向けての課題を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個または群の課題についての考察ができています。(B)